

「2017年度第2回 理工学部女子学生の座談会」(11月24日開催)について

平成29年12月21日
理工学部支援室

【1】明星大学とその魅力について

◇明星大学を知ったきっかけ

媒体区分	内容
教員	高校の担任(2名)、予備校教員(1名)
インターネット	マイナビ(1名)
受験雑誌	ベネッセ(3名)

◇学生生活について

・質問:「楽しい学生生活は送れていますか?」

・回答:「はい」6/6名

・理由

英語などの学科共通科目を通して、他学系の友達ができるから(2名)

学びたいことが学べているから(2名)

教員との距離が近いから(1名)

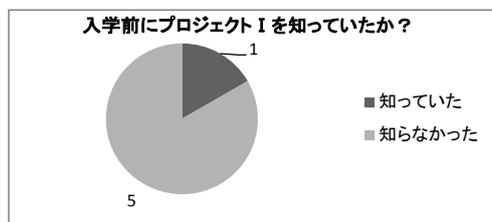
◇明星大学の良いところ

学系	カテゴリ	内容
共通	学生生活	教員との距離が近い
	設備	施設がきれい
理学系※1	設備	天体望遠鏡がある
	資格	技術士の資格が取れること 幅広く学ぶことができる(環境科学系)
工学系※2	授業	教員の指導がきめ細かい(設計製図等)

【2】授業について

【プロジェクト I】

◇本科目の入学前の認知度について



※「プロジェクト I」について:

本学理工学部1年生の必修科目。小中学生向け科学体験教室テーマを提示し、7月下旬に開催する「夏休み科学体験教室」の実施に向けて、グループによる企画立案、実験・試作、ディスカッション、プレゼンテーションする力を養う。成果発表として、「夏休み科学体験教室」において、小中学生へ指導する。

◇本科目の魅力を感じる部分

学系	内容
理学系※1	1つのテーマを集中して学べる 小中学生向けに発表することで、学んだ内容をより深く理解できる 小中学生が教えたことを理解してくれると達成感がある 教職課程を履修している学生にとって、小中学生に教えるよい機会になる
工学系※2	好きなテーマを選択できる 興味のあるテーマを実験しながら学べる

◇夏休み科学体験教室について

・質問:もし高校生だったら、科学体験教室とオープンキャンパスが同時に開催されていたら見学を希望するか

・回答:「見学したい」(6/6名)

・理由:

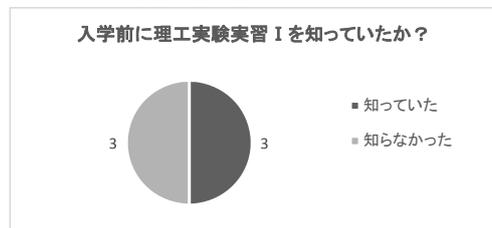
入学したらどんなことをやるのか、見てみたいから(6名)

理工系の高校生は実験が好きだから、見学もしてみたいし、自分でもやってみたいと思う(2名)

入学後、先輩になる1年生の様子を見てみたいから(1名)

【理工実験実習 I】

◇本科目の入学前の認知度について



※理工実験実習 I について:

本学理工学部1年生の必修科目。6つの学系からなる総合理工学科の特徴を活かし、全ての学系領域をカバーする「実験実習」テーマを通して、学生自身が興味をもち、自ら考え実験する。また実験結果のレポートを作成する中で、論文の書き方や資料となる情報の収集方法について学ぶ。

◇他学系の実験ができることについて

学系	内容
共通	所属する学系では学べない、実験ができるところがよい
理学系※1	理科系の科目が好きなので、さまざまな実験ができて楽しかった
工学系※2	なじみのないテーマに最初は戸惑ったが、実際にやってみると楽しかった

◇もし高校生だったら他学系の実験ができることは魅力的か
・回答:「はい」4/6名

◇魅力を感じる理由
自分の所属する学系以外の実験ができるから

【4】オープンキャンパスについて

◇理工系女子学生の相談コーナーについて

・質問:相談コーナーがあったら、利用するか
・回答:「利用する」6/6名

◇聞いてみたいこと

・授業について(お勧めの授業や教職科目について)
・学系に所属する女子の人数について

参加学生 2年生以下6名

NO	学系	氏名
1	物理学系	池田 瑞穂
2	物理学系	吉田 柚衣菜
3	生命科学・化学系	山ノ内 明日香
4	建築学系	大塚 祐奈
5	建築学系	川上 双葉
6	環境科学系	山谷 柚香

※1 理学系:物理学系、生命科学・化学系、環境科学系

※2 工学系:建築学系